

OB会役員会の活動経過 とOB関係情報

(井は日時の確定していないもの)

- 7月6日 OB会役員通信NO5 発送
- 7月13日 OB会報発送 (坂尻 舟田 北川
椿川 深田(厚) 板尾 中川)
- 7月24日 19期達磨知香さんの夫 医王山で
遭難騒ぎ 翌日無事保護される
- 7月28日 21期連絡員 江口 喜美江さん死去
OB会より香典1万円
- 8月17日 現役に新入部員分の記念誌を譲渡
- 9月14日 現役に小屋作業特別援助金5万円を
差し入れ
- 9月16日 OB会役員会通信NO6 発送
- 9月井 原稿依頼発送
- 9月27日 OB会役員会通信NO7 発送
- 10月5日 OB会役員会 ならびに現役3回生
との懇親会
- 10月10日 OB会名簿の改訂版原稿作成 (名倉)
- 10月19日 各期連絡員に名簿の確認発送
- 10月井 払込状況集計(鳥越)
一言通信葉書作成(坂尻)
- 10月18日 現役より原稿入手
- 10月19日 OB会役員会通信NO8 発送
- 11月10日 名簿改訂版仕上げ・発送ラベル作成
(名倉)
印刷(中川)
製本手配(北川)
- 11月下旬 会報発送(椿川 久富)



森の大将 イラスト竹中 敏
自然人27号より

以下、役員会にて決めたことを紹介します。正式には、総会にて承認を受けるべきこともありますが、とりあえず試行錯誤の中で善処を図っているというあたりで報告しておきます。

☆年会費について

おかげ様で順調な払込をいただいています。会計上の区切りは、次回総会までとし、総会までには完納をお願いしたいと存じます。

払込をいただいた方のご芳名は別記してありますので、お忘れの方、他の会費と混同し不明となっている方はご確認下さい。

今後は未納の方と単年度払込者へは、会報夏号にのみ、払込用紙を同封していきます。払込済の方へは、一言通信はがきを封入します。こういった仕分け封入と、その確認作業にはたいへんな時間がかかります。一律の作業で済みますよう、できるだけ速やかに払込を終了されますようご協力下さい。

支出については、総会までは、金額の大きなものについて適宜報告とさせていただきます。年二回の会報の発送と、40周年記念前の何回分かの連絡費を優先確保したうえで、払込状況も見ながら一件一件の支出について協議・決定している状態です。(部誌BHがかなりの金額になる筈でしたが、あれからどうも進行していないようです。尚、OB会報の方は現役にも配布されています。)

また、学生OBの処遇について、「脛かじりの間は免除」の案もありましたが、「現役時代には部費と山岳保険を負担しているのであり、二千元のOB会費が無理な負担額になるとはいえない」という理由により、4回生終了の翌年から、会費払込対象となることを確認しました。

☆慶弔費について

7月末、21期連絡員の江口さんが亡くなられ、OB会より1万円を香典として包み、役員の中川氏に参列してもらいました。創立37年目を迎え、遺憾ながらこんな事態も増えてくるものと

予想されます。遠方のOBの計報の場合はどうするのか？計報OBが会費未納（滞納と解釈してもいいのか？）の場合はどうするのか？OB会の基盤がしっかりしないうちは、慶弔細則までは決めかねるということで、ケース・バイ・ケースで今しばらく対応していくことにします。

追悼山行につきましては、現在まだ協議していません。実の所、この8月にあった蒲原さんの追悼山行では、事前に連絡をとるのを事務局長が忘れてしまいました。ご両親も出席されていたそうで、OB会からの花束といったもので、わずかでもお慰めできたらよかったのにと思いました。多くの方が忘れてしまうことだけに、これは却って明文化して、その山行のCLが請求し易い体制にしておいた方が、よいのではと思います。次回協議してみます。

☆役員追加について

OB会の現役員は、総会前に、実行委員会で協議・本人の承諾をとり、総会ではそのまま御承認いただく形をとりました。

その際考慮されたのは、役員を各年代に散らすより、ある世代に固めて動き易くする。次の総会で、役員全体を次の世代にくり下げるといった体制でした。

それは、10年前のOB会設立運動の際、各年代の意見を吸い上げるため役員を分散任命したのですが、年代差の広がりライフスタイルのずれともなり、無理をして出席しても話が合わない、楽しくない…と、役員会自体が開催不能になってしまったことへの反省からでした。

実際、現在わずかの時間をやりくりしながらも、OB会の機構が維持できているのは、年代を固めて、動き易くなっているおかげです。その点では、選出の姿勢は間違っていなかったと思います。

ところが、やはり欠点があります。会報の編集にかかってみると、役員のいる世代からの情

報は何となく入ってき、紙面に載せることが可能です。どうしても、1桁代OBや、若手OBからの情報が、抜けてしまうのです。

「払込通信欄」で多少のカバーはできるものの、どうせ発行するなら、ワンゲルの情報に関しては、会報を見ればわかるとか、どの代のOBにも楽しみにしてもらえようようにしたいと思えます。

以上の理由から下記の3氏を（+サポート1名）を役員に追加することを決定しました。

5期 稲葉 正己氏（7期 村田 泰恵氏）
29期 高木 美保氏
33期 奥出 俊一氏

- 1) 通信費をOB会で負担
- 2) 役員会通信を発送
- 3) 役員会への出席義務はなし

といった待遇で、特に会報への情報連絡を心がけていただくことにしました。1桁代にはOBが多数のため、7期村田氏にもご協力をいただくことにしました。

以上 各氏にご了承いただきました。

☆会報発行・送付作業について

会報は今後、夏号（7月）と冬号（11月）を発行していきます。

夏号—OB通信紹介 寄稿

新執行部紹介 夏合宿、他の予定紹介

その年度の年会費払込票封入

完納者へは一言通信はがき封入

冬号—OB通信紹介 寄稿

現役紹介 合宿・小屋作業報告

OB名簿改訂

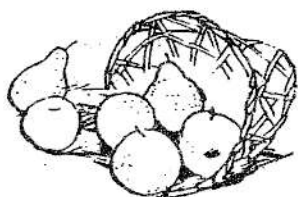
一言通信はがき 一律封入

（名簿改訂の時は、製本を業者に発注）

1年に2回の発行ペースなら、郵便局の転送サービスが利用できる、転居先不明をカバーしていけそうです。一言通信はがきについては、即記

入・投函されて、以後の作業が円滑に進みますよう御協力下さい。

また、発送に関しては、役員のうち、椿川氏・久富氏が担当と決まりました。彼等は地元OBをリストアップし、年2回の発送作業（行事がある時は増える場合もあります。）を公平に振り分け、電話で協力を要請するそうです。2年の間に1度出ていただくくらいで済みそうですので、依頼がありました時にはよろしく願います。



その他、懇親会でのよもやま話から…

□新入生勧誘について…今年は勧誘活動がやりにくかった。立看板を禁止された。山岳部はそれでも作って立てていたが、早速撤去されていた。また、説明会場が指定されていて、その教室へわざわざ出向いてもらわないと説明できない状態になっていた。あれでは元々ワンゲルに入ろうという意志のある者しかキヤッチできない。今年勧誘にあたった2回生は近年では多い方なのだが、それでも9名獲得という結果で終わった。

近年では、同好会といった軽いサークルの方が好まれている。アウトドアといっても低調。中ではサイクリング部が隆盛。やはりカッコいいのでは？

□現在出ているPWでは、車を使うのは半数ぐらい（むしろ弱）。車まで戻らねばならない制限が出てくるので、主流ではない。

□足りないもの…？今もワンゲル精神にのっとり、ゴミ箱などは、構内備品から拝借しているとのこと。「テントは？」と聞くと「

そんな時は部費を臨時徴収して賄っているが…」。ここでP審議長はきっぱりと、「そんな物をもらうと、もっと備品の扱いが悪くなるからダメ。」と断言。「僕達が入った頃に使っていたテントより、その後買った新しいテントの方が破損がひどい。新しい方を使いたがるせいかもしれないが、こんな状態で安易にもらうと、もっと備品の扱いが悪くなるから、いいです」…ワンゲル精神は健在です。備品については、リストを作り、それぞれの耐用年数を考慮して、購入計画をたてること。それで不都合があったり、またOBとの行事のために不足が生じるようであれば、OB会の方でも協議してみるから連絡をくれるよう伝えました。

□山小屋の看板というか、表札の古いのはどうすれば？そのまま懸けておいた方がよいのか？…特に言われがあるとかは聞いていない。その時の作業をした代が、自分達の記念として自作の物を懸けておけばいいのでは。

□山小屋への上がり口に案内板のような物を立てれば、他の人にも利用してもらえるのでは…小屋には管理責任がある。善意の利用者ばかりではなく、特に火の始末が心配。ワンゲル関係の者なら案内板がなくてもわかるのであり、利用したい人はあらかじめ部へ届けるのが原則。したがって案内板は不用。また鍵もつけるべき。（鍵の番号については、事務局でも控え、次の機会には会報に載せることにします。）

3回生達は、行事も冬合宿・春合宿を残すのみとなり、肩の荷を下ろしたような安堵感が漂う一方、いよいよこれからは就職戦線。我が身の振り方を決める時といった緊迫感も漂わせていました。OBの方は自分達が現役であった頃の活動なども紹介し、反省やアドバイスを交えながら、彼等の半年の労をねぎらいました。今力を合わせている友が一生の友になることを、OBからの究極の助言（？）として懇親会を締めくくりました。

払込票通信欄より

楽しい近況報告の数々をいただきました。払込を急がれるあまり、通信欄を書き損ねた方は、今回同封の一言通信葉書を利用して、近況をお知らせ下さい。尚、「OB会費です」のみは削除いたしました。(以下、払込順に掲載)

*誰かが云った。「中年とは少年の日の夢のリターンマッチの季節である」と。私は今、カミさんのヒモとなり、少年の日の夢、天文学(天体物理学)の研究者たらんと努めんとする也。

3期 田村 昭夫

*この世で恨めしいもの一動けない年の夏の晴天。でもキャンプなら楽しめるかもしれませんね。(これは鳥越さんあて)

7月24日は昇滝。現役時代に行けなかった所が次々に落城。もしかしたら、そうやって宿題をいくつか残しておいたのがよかったのかも...

15期 舟田 節子

*無理をしてOBだよりを編集される必要はありません。会費は金沢を中心としたOBの活動に使って下さい。

5期 山田 允

*霊仙、伊吹へは時々登っています。今夏は大学、高校、小学の子供を連れて立山三山へ行く予定です。長女はBACK PACKINGのクラブへ入っているようです。現役の方はいつまでも思い出に残る良い体験を楽しんで下さい。

OB役員の方 御苦労さんです。

9期 吉田 幸造

*例年がない早い梅雨明けで、入道雲が白く輝いています。現役部員の皆様の心は夏合宿に馳せているのではないのでしょうか。安全への配慮をおこたりにく、万全の準備を整えて無事な山行を祈っています。

またOBの事務局の方には大変ごくろう様です。今年の夏もことのほか暑さがしめるのではないのでしょうか。時節柄お身体を大切になさ

て下さい。

13期 橋正 徹

*いつもお世話になっています。今後ともよろしく。

23期 村井 匠

*OB会の御世話頂き感謝しております。不況の中、景気は底を打ったと言いますが厳しい中で頑張っています。休日には小松市或いは石川県の近隣の山に登っています。

3期 西尾 皓史

*部屋の窓から富士山を眺めながら晴天沈殿の日々を送っています。秋になったらあの挟れた宝永火口へ行ってみようかと考えています。ハンドパワーにマイッタ安達より。

22期 安達 敦子

*御世話の方大変でしょうが宜敷くお願いします。

1期 仙田 厚太郎



*御苦労様です。子供達も大きくなり(小3と小2)そろそろ親子で山登りが楽しめるかなと思う今日この頃です。

21期 大沢 安一

*OB会役員の皆様、御苦労さまです。城内の部室がとうとうなくなり寂しい気がします。昨年の夏35周年記念の際に寄ったのが最後になってしまいました。

25期 樋口 隆樹

*OB会幹事御苦労様です。現在泉丘高校で教員を務めております。

28期 浜本 信一

*昨年は父が亡くなったりして何となく淋しく慌ただしい1年で、夏にあったOB会にも出席したいなと思いつつ、あっという間に時間が過ぎていってしまいました。

現在は小学生の子供を3人かかえ、石引にある国立病院向かいの薬局でパートのおばさんをやっています。

19期 塗谷 光枝

*ただただ忙しい毎日です。引っ越しました。

4期 鈴木 正国

*御苦労様です。今後のOB会の活動に期待しています。また機会があれば参加させて欲しいと思います。お金は二人分・5年分ということです。(妻悠子の分も含んでいます)

23期 広岡 謙一・24期 悠子

*暑い日が続きますね。4月から住所が下記のように変更になりました。水族館という夏休みがかせぎどきの職場に勤めるようになったので夏山に登りにいけないのが残念です。しばらくは家で2万5千分の1の地図をながめるだけの日々が続くようです。でもそれがけっこう楽しかったりするのですが。33期 岡田 敏

*ごくろう様です。山から離れている私ですが会報を見ると現役の頃を思い出します。

20期 中村 元風

*同期会等が行われたら、そんなものも会報にのせてみては？

23期 石地 隆司

*暑中御見舞い申し上げます。8/1-8/5 娘が中学校主催の夏山登山に参加することになりました。中房温泉から燕岳・常念岳のコースです。(中・高生50名) 現役の夏合宿にHパーティというのがあって、near miss することがあったらステキなのに…なんて想像しています。照れ屋の娘なので「どこかでKUNVの文字を見られたら、どうぞ声をかけてやって下さい」の御要望にはお応えしかねると思いますが。反対に愛知淑徳には声かけしてやって下さいね。

13期 柴田 茂樹・訓子

*金沢の香り、ありがとうございました。私も8/15に機械科の同窓会で金沢へ行きます。昨年はOB会、一昨年は講座の20周年、これで3年続けて金沢の地を訪れることになります。青

春の地はいつ訪れてもいいものですね。

11期 森川 功

*幹事御苦労様です。楽しく読ませていただきました。

15期 松縄 宏

*ごくろうさま。よろしくお願いします。

6期 大崎 進

*昨夏なつかしい仲間と久し振りに顔を会わせてから、はや一年が過ぎました。次の機会には他の仲間も集まってくれるよう自分からも働きかけたいと思っております。

夏には白山か立山、できればなつかしの雲の平あたりへと思っているのですが、どうなることやら…。

8期 穴田 昭一

*「やまざと」を読ませていただきました。四十代も終わりに近づき金大ワンゲル時代は夢の又夢。耳なれない角間キャンパス云々と言われれば 益々わが青春の心の故郷は、遠きにありて思うもの…の感深き'94夏真盛りです。現役諸君(考えてみれば、私の子供と同世代か…)の活躍を祈っております。

9期 谷道 正晴

*33期の住所変更報告が遅れ、ご迷惑をおかけしました。今春の卒業後も、学生のふりして角間の図書館へ通い、公務員試験勉強のかたわら夕刻にはしばしばトレーニングに出発しています。物怖じしない後輩達の中には、まだ25歳の若手OBをつかまえて、「ワンゲルのジーク」などとのたまう者もありますが、そこはそれ、精神的支柱という意味も含まれているのだなと善意に解釈しています。(実態は、気晴らしにサッカーに行っているだけです)

33期 奥出 俊一

*OB会の運営ご苦労様です。大変でしょうが頑張ってください。小生が約10年間関わってきた住宅団地が完成しました。そこには学生時代か



ら好きだった自然林に囲まれた大きな池をもった約7ヘクタールの公園があります。そしてその畔に温泉があるんです。ぜひ一度おいで下さい。

3期 鈴木 兵一

*いつもワンゲルからのおたより送ってくれてありがとうございます。住所が変わったので連絡します。部費納入できません、よろしく。でも連絡下さいね。(事務局…???)

北海道は今短い夏を満喫謳歌しています。牧草の種にまじってきた西洋の花があちこちに咲きみだれ、花びんの花はたえることがありません。冬は凍土の畑に、ラディッシュ、べんり菜などの収穫に忙しいです。

14期 仁藤 早苗



*お世話、ご苦労さまです。

6期 中川 皓三郎

- *1. 昨年の白山行、断念が悔しい。
- 2. ボチボチ足腰を鍛え(?)て、将来に備える。
- 3. 諸君の健闘を祈る。

4期 森島 稔

*役員 of 皆さん、事務局 of 皆さん、お世話になります。よろしく！

15期 金井 澄

*暑中お見舞い申し上げます。便りを受け取ったら、すぐに郵便局へ行かないと忘れてしまいそうです…。

15期 坂尻 忠秀

*鳥越さんお元気ですか。我が25期は今年5月連休の樋口君を最後に皆めでたく結婚しました。

(ちなみに一番手は広田氏・旧姓石黒)

OB会発足で懐かしい情報が遠くにいても知ることが出来ることに感謝しています。期の連絡員として微力ながらお手伝い出来ることをしたいと思います。

25期 高橋 伸治

*9/4-12/17はタイへ出張。95は1月より7カ月間スリランカの予定です。遊びに来る

人があれば、立ち寄って下さい。

25期 石本 一鶴

*仕事の多忙からしばらく山行もままならなかったのですが、健康上のことも考え、月に一度位は鈴鹿の山を歩くよう心がけています。

10期 寺本 典生

*4月に結婚し、住所が下記のように変わりました。新宮市立丹鶴小学校に勤務して2年目になります。年に2-3回軽めの登山を続けています。今年は宮之浦岳に登る予定です。

26期 嶋田 雅昭

*いよいよ夏合宿の季節ですね。気をつけて頑張ってください。当方も現役の時のようにはいきませんが今年は家族で白馬岳に行く予定です。OB会幹事の皆様にはお世話になりっぱなしで恐縮しております。今後共よろしくお願い致します。

12期 西田 一秀

*「やまざと」ありがとうございます。子どもが3才になり2人めがまだおなかにいないこの夏、昨年とうってかわっての好天続き、山に行きたくてうずうずしています。(先立つ体力がありませんが…)。いつか子連れで白山へ登るのが夢です。いつもお世話して頂いてすみません。

26期 山口 雪枝

*幹事ご苦労様です。当方の住所一部間違っているので訂正願います。

9期 保田 敦

*ご苦労様です。金沢から遠く離れ、小さい子供に追われて、山へも10年近く登っておりません。自動車の窓から山を見つめるのみの日々です。(名古屋では、そう高い山はほとんどありませんか)

21期 加藤 万里子

*1万円は会費、二千円は先日亡くなった21期江口(旧姓村中)さんのお通夜に集まったOBから生花代を徴収し、余った分です。カンパと

して受け取って下さい。20期 久富 象二

*勤務先変更 石川県庁総務部消防防災課

16期 英 俊彦

*日頃のOB会活動ご苦労様です。私達17期も
久し振りに同期会を'94. 2. 19近江・須賀谷
温泉で行いました。来秋また集まる約束をしま
した。また、小島君の世話で東海ワンゲル会も
'94. 6. 11に集まりをもつことができました。

17期 渡辺 和文

*御苦労様です。 12期 宮島 孝司

*「やまざと」ありがとうございました。去る
5月中旬に久し振りに金沢を訪れましたが、新
キャンパスに行く時間がありませんでした。

現役39期と聞くとなんと時間の経ったことか
と思います。事務局、在金沢のOBの方々御苦
労様です。

6期 石橋 毅

*OB会誌読みました。定期的に会誌を出すの
は、大変苦勞のいる又手間のかかる仕事です。
諸幹事の方々には感謝します。今後も継続をお
願ひします。

8期 永谷 洋三

*送金が遅くなり、申し訳ございません。5ヶ
年分を一括して送金します。

役員の皆様には大変御苦労様です。一枚一枚
手書きの振込用紙には感謝致します。

15期 横井 昭次

*OB会事務局の方々、精力的に活動してい
たきまして、会報等受け取る度に心の中で頭を
下げています。

私の勤務先の小学校は鈴鹿時ふもとで、つ
ねにおいしい空気を存分に吸い、しあわせです。
その為か、いたって達者です。

26期 益川 珠美代

* (寄付1万円)

3期 池本 和彦

*送金が遅くなりました。小生も多忙な日々を
送っています。

13期 伊藤 純治

*足の方はいかがですか? 24期の住所変更者
---加納 岩坪 磯見 25期---樋口

24期 坪井 陽典

*いろいろと御苦労様です。なかなか大変そう
ですが、今後ともよろしく願ひします。

14期 清家 雅幸

*ここ数年山から海へ転向して、ヨットや釣り
を楽しんでいます。今年は本当に久し振りに友
人家族と、お盆に白山に登り、子供達に海と遠
った山の素晴らしさを体験させてやりたいと思
っています。

15期 間所 新一

*遅くなりました。 24期 神谷 明延

*やっと自宅より通勤となり、家に戻れば子供
はそれぞれに家を出てしまっており、単身時代
とはあまり変わらぬ生活です。大学も角間に移
り段々遠く感じられる様になりました。現役諸
君の活躍を祈ります。

3期 登内 郁夫

*毎年、北岳とその周辺の山に2-3回程度登
っておりますが、若者の姿が少なくなっている
のを感じます。

現役の方々には、多くの山に登って、多くの
人に山を愛することを伝えてもらいたいもので
す。

19期 佐野 吏

*神戸から再び東京に移りました。

16期 金森 広

*今年4月より下記の通り住所が変更となりま
したので、ご連絡申し上げます。

29期 渋谷 敏行

*「やまざと」懐かしく読ませて頂いています。
あの部室が無くなるかと思うと本当に寂しい思



いです。ところで、私は3月26日に下記の住所に引っ越しましたが、皮肉にも4月1日で北九州市に転勤となり、単身生活を強いられています。とはいうものの5時間半で帰れるので、ほぼ毎週土日は鎌倉で過ごしています。

最後にOBの方々の時間を割いての編集作業には頭が下がる思いです。これからもよろしく願います。 18期 井上 茂良

*お世話ご苦労様です。3期 安藤 道子

*東京に変わります。忘れていて遅くなりました。 6期 合津 尚

*OB会便り楽しく読ませてもらいました。なかなか行事に参加出来ず残念です。

最近になり又山歩きに関心が出て来ました。8月に入り、日光白根山(2577m)を登って来ました。何年振りかの山歩き、自信になりました。

5期 川島 勇

*通信楽しく読ませて頂きました。

8/20(土) 香りん寿し(黒門下)において22期7人が集まって同窓会を開きました。その後、金大跡地を歩いて片町へくり出しました。

「十何年の時をとびこえて、すんなりとみんながなじんしてしまう。ワンゲルってやっぱりすごいネ!」はBURIからの葉書です。ほんとに楽しい一晩でした。

なお、今回22期の住所・電話番号が全員把握できましたので追って連絡致します。

22期 森 恵利子

*北陸・富山の出身の私の辞書には、「水不足」という言葉はありませんでしたが、今年の知多半島の異常渇水には、水の大切さを思い知らされています。

ワンゲルで学んだ水の管理で、急場をしのいでいる今日この頃です。25期 金山 裕之

*遅れて申し訳ありませんでした。最近金沢へ

もなかなか行けなくて、遠い存在になってしまいました。

正月皆集まって飲んだ頃が懐かしいです。

16期 山内 政司

*OB会役員の皆様 御苦労様です。

女房に押されてテントを購入し、親子3人でオートキャンプ場へ行ってきました。しかし、あれだけ整備され、又、RV車の展示場みたいな所で、キャンプの雰囲気としては今一つ満足できないものでした。熊や暴漢に襲われることはないでしょうけど。 16期 清水 重仁



*たいへん遅れてすみませんでした。

22期 黒崎 敏男

*ごぶさたしています。振込遅くなり申し訳ありません。OB会でのいろいろな対応、本当にご苦労様です。

OB会誌楽しく読ませてもらいました。特に山小屋の特集はなつかしく思います。次の機会に、山小屋へのルート(ダムから)山小屋の状況等、知らせてもらえたらと思います。

9期 平村 耕作

*会費納入遅れて申し訳ございません。少し先ですが、40周年楽しみにしています。よろしく願います。

9期 白井 勇

*払い込みが遅れて申し訳ありません。貴部の益々の御発展を祈念申し上げます。

7期 四十万 利之

*今年に入って、岩間の噴泉塔と、太田のトチノキ(白峰)を見に行った(仕事で)のが、山とのわずかのつながりです。息子は今夏、町内からの白山登山に行ってきましたが、私の方は山とは無縁の生活が続き、頭も足腰もガタガタです。

15期 松林 知一

*送金のことすっかり忘れていました。申し訳ありません。今年の夏は何かと忙しく、今まで8年続けてきた夏休みの家族登山もできませんでした。一年がかりで改修していた白山自然保護センター中宮展示館が8月10日に新装オープンしましたので、白山麓へ来られる時に立ち寄っていただけたらうれしいです。

15期 上馬 康生

*遅れてすみません。今春、小立野「若葉」に行く機会がありまして、学生がいないのにびっくりしました。キャンパスが移転し、たむろする場所が変わったのでしょうか。今の学生の好みが僕らと違うのでしょうか。

15期 鈴木 良紀

*舟田さんの督促状の怒りの文面を見て、あわてて会費を納入する次第です。誠に申し訳ありませんでした。6月11日に名古屋地区のOB会(柴田夫妻ら7名参加)をやりましたが、楽しい一時を過ごしました。15期 祖父江 直久

*申し訳ありません。夏はあれこれと忙しく、会報にはさんだまま、すっかり忘れておりました。他の方々も似たりよったりではないでしょうか。フォローして下さる方の有り難さが身にしました。今後共、よろしくお願い致します。夫婦会員の会費の扱いがよくわかりませんので、とりあえず夫の分1万円、妻の分5千円を入金します。

15期 宇野 潔

17期 宇野 和子

*遅くなって申し訳ありませんでした。

15期 三宅 毅

*言い訳めきにして、誠にすみません。振込額の1万円超過の分は、延滞料、心配料、イライラ料、etc.としてご笑納下さい。記録的な猛暑も今となっては思い出。秋たけなわの好シーズンの到来です。しかし自分には山スソのドライブでも楽しむのか精一杯というところでしょ

うか。何かとご苦労様です。これからもよろしくお願いいたします。8期 山村 嘉一

*7年余り暮らした金沢と1年半の単身赴任生活に別れを告げました。息子は今春大学生となり独立し、中2の娘との3人生活が始まりました。先日称名滝から大日岳へ日帰りしました。紅葉が素晴らしい。大日平小屋は完成。

11期 小山 清

*遅れてごめん。生活苦の中、送ります。

15期 増田 富雄

*遅くなり申し訳ありません。いつも連絡をいただき、ありがとうございます。教え子が早くも社会人となり、職員室で席を並べる年齢となり、月日の過ぎたことをあらためて感じています。OB会のおかげで古き(?)懐かしい人達との再会ができた、連絡ができた、で、若返っています。

14期 浅見 裕子

*OB会費たいへん遅れて申し訳ありません。卒業してもうすぐ20年。ずっと遠ざかっていくばかりでしたが、また少しでも身近に感じる事ができて、嬉しいかぎりです。今後ともよろしくお願いします。

19期 石田 千絵

*主人がオランダ勤務となりました。

(夫人より)

4期 高田 昌嗣



マタタビの香りをかぐと、ネフはよだれをたらし、よっぱらったようになる。人間も実を薬用酒にして……いい気分。